

働き、祈り、学ぶ、夜間の神学校

学校法人 聖經学園



日本聖書神学校

Japan Biblical Theological Seminary

学校案内
2026



新設

2026 年度より 「基礎学習 1 年コース(基礎科)」 スタート

まずは 1 年間、正科生の 1 年目と
同じ授業を受講します。



日本聖書神学校は福音主義キリスト教の立場に立ち、
主の教会の委託を受けて、聖書に基づき、深い信仰と、
誠実かつ熱心な神学研鑽、歴史的現実への洞察と
他者に共感できる感性を兼ね備えた、
福音宣教への召命に応えようとする伝道者を
養成することを目的としています。



校長 神保 望

召命に応えようとしているあなたへ

「私に付いて来なさい。人間をとる漁師にしよう。」(マルコ 1 章 17 節)

キリスト者の誰もが神により等しく召されています。召されるとは神に招かれることであり、神の国へ招き入れられる希望をもって福音の種を蒔く伝道者が求められます。本校では夜間の授業によって単位を取得しますので、入学後も社会人としての働きを継続しつつ日本基督教団はじめいくつかの教派の教師試験受験資格を得ることが出来ます。神学生の年齢も経歴も多岐に渡るため、「学生と教師の見分けがつきにくい」と言われることがあります。ご入学後は、学生と教師の垣根を越えた交流も楽しみの一つとなることでしょう。主イエスの招きの御言葉を聞いてすぐに網を捨てて従った弟子たちの如く、召命に応えて生きようと決断された方々が入学されるのを心待ちにしています。



教授

柳下 明子
キリスト教史Ⅰ、Ⅱ、ほか

菅原 裕治
ギリシア語、新約学ゼミ、ほか

水谷 勤
新約概論、新約神学Ⅰ、ほか

細井 茂徳
組織神学、キリスト教教理史、ほか

荒瀬 牧彦
礼拝学、教会音楽、ほか

神保 望
ビーベルクンデ、宣教学、ほか

小林 祥人
旧約神学Ⅰ、旧約釈義Ⅰ、ほか

履修課目

分野	全学年共通	基礎学			神学				総合演習 「キリスト教信仰と人間の尊厳－神学と教会での実践をつなぐために」
		聖書	神学	語学	聖書神学	歴史神学	組織神学	実践神学	
1年	礼拝 フィールドワーク (教会実習) 器楽*	ビーベルクンデ 新約概論 旧約概論 ギリシア語 新約時代史* 旧約時代史*	基礎文章理論 神学概論 キリスト教と文学*	英書講読		キリスト教史Ⅰ		キリスト教教育Ⅰ	総合演習Ⅰ 「聖書の読み方」
2年		ヘブル語		英書講読	新約神学Ⅰ 新約原典講読* 新約釈義Ⅰ 旧約神学Ⅰ 旧約釈義	キリスト教史Ⅱ 日本キリスト教史 日本宗教史	神学思想史Ⅰ 組織神学	説教学 キリスト教教育Ⅱ	総合演習Ⅱ 「現場実習」
3年				ドイツ語* ラテン語* (1～4年)	新約神学Ⅱ 新約釈義Ⅱ 旧約神学Ⅱ 旧約原典講読*	アジアキリスト教史 キリスト教教理史	神学思想史Ⅱ キリスト教倫理	宣教学 礼拝学 説教演習Ⅰ 牧会学 教会音楽	総合演習Ⅲ 「教会の職務と実際」
4年					新約学ゼミ* 旧約学ゼミ*	歴史神学ゼミ*	組織神学ゼミ*	実践神学ゼミ* 説教演習Ⅱ 牧会カウンセリング	総合演習Ⅳ 「教会と国家、沖縄と教会、セクシュアリティ論など」
					卒業論文				

*印は選択および選択必修科目

ドイツ語*、ラテン語*、日本キリスト教史特講*、精神医学特講は、隔年で開講します。

※記載している内容は 2025 年度のものであり、2026 年度は変更になる場合があります。

聖書を原語で読む学びが充実しています

時間割

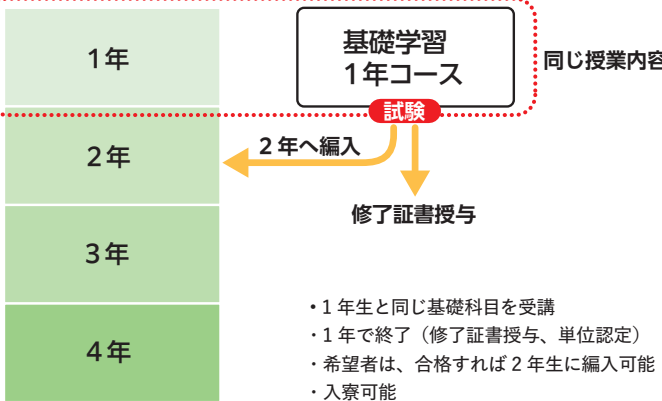
日	月・金	火～木
礼拝 実習教会での フィールドワーク	【1限】(礼拝) 18:00～18:45	【1限】 18:15～19:45
	【2限】 18:50～20:20	【2限】 19:55～21:25
	【3限】 20:30～22:00	

- ・月～金に各2コマの授業と、月曜日・金曜日に全校礼拝があります。神学生が説教や司式等を担当します。
- ・前期(4月～7月)・後期(9月～1月)のセメスター制となっています。
- ・日曜日はそれぞれの実習教会において、実習教会牧師の指導のもとフィールドワークを行います。

聴講

教会に仕えるために神学校で学ぶ志を抱きつつ、正科生としてすぐには入学する諸条件が整わない方には、聴講をお勧めいたします。まずは1ないし数科目を受講して、将来への可能性を探ってみませんか？

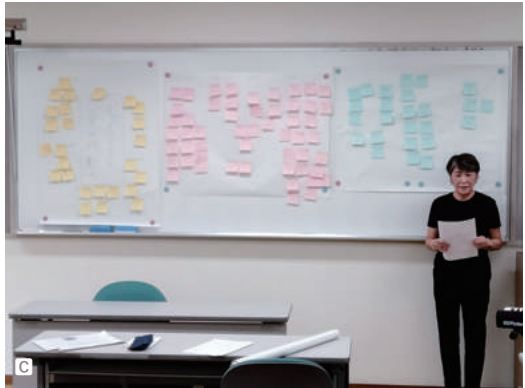
基礎学習 1年コース(基礎科)



オンライン聖書語学講座

東京から離れた地域にある教会のニーズに応え、教室でのギリシア語およびヘブル語授業のオンライン参加を受け入れています。クラスの運営上、若干名の定員となります。

学校生活



A 礼拝：毎週、月曜日と金曜日に行われます

B C 全校修養会：準備と発表

D 授業の様子：授業ごとに特色ある講義が行われます

E リモート併用のゼミ：大きなスクリーンを用いてハイブリッドで授業を行います

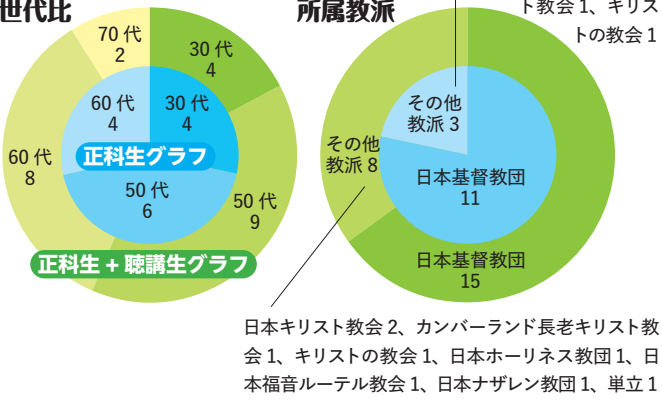
F 全校修養会：野外礼拝の様子

G 卒業式

1年間の学校行事

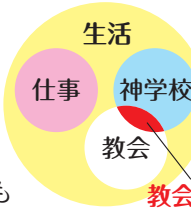
4月	入学・始業礼拝、学生自治会総会
5月	創立記念の集い
6月	ペンテコステ立証祈禱会
7月	前期試験 献身志願者の集い
8月	夏期伝道実習
9月	前期レポート提出 後期授業開始
10月	全校修養会
11月	授業体験週間
12月	クリスマス礼拝
1月	後期授業終了
2月	卒業論文発表会 後期レポート提出
3月	卒業礼拝

学生データ



教会実習

在学中は所属教会以外の教会においても実習を行い、将来の働きに備えます。出身教会と異なる教会との出会いを通して、実践的な面のみならず召命に対する自覚も新たにされ、多くの祈りに支えられる恵みを経験します。



在校生

先生方や学友との良き出会い

今井由貴子 1年



神学校での学びは、主に従う決意と祈りの中で与えられる深い恵みです。試練を乗り越えるたびに、神は私をこの学び舎へと導き、先生方や学友との良き出会いを備えてくださいました。夜学であるこの環境は、様々な状況の中でも本気で学びたい信仰者が集う共同体です。学生たちは主の召しに応えるために重荷を負いながらも喜び学んでいます。その歩みを理解し、導いてくださる先生や職員の方々がおられ、諸教会からの祈りと支援、すべてが主の愛に溢れています。この恵みに感謝し、ここに集う神の家族に日々強められ、主に自らを献げて歩み続けます。

必要な時に必要なものを与えてくださる神様

田口則彰 3年



20年営んだ雑貨輸入会社が倒産の危機に直面し、命を絶つことも考えましたが、神様が気づきを与えてくださり、祈りが「会社を守ってください」から「家族を助け、私を救ってください」へと変わりました。妻に「これからは好きなことをすればいい。牧師になれば」と言ってもらい、神の愛に応えたいとの願いから神学校に入学しました。日中は教会付属幼稚園で事務をし、夜に神学校で学ぶ生活はきつく、挫折そうになる時もありますが、仲間や先生方から勇気と励ましを与えられ頑張っています。本当に神様は必要な時に必要なものを与えてくださる御方です。



この神学校に入って本当に良かったと実感

鷺谷義和 4年

日本聖書神学校での4年間を振り返って、私は今、この神学校に入って本当に良かった、と実感しています。牧師を目指す者にとって、ここは最高の学び舎だと思います。神学、語学、説教準備、礼拝音楽、牧会、教会形成、教会で起こる様々な問題とその対処の仕方等々、およそ牧師として求められるであろうあらゆる事柄を、きわめて実践的に、体験的に学ぶことができます。入学する前は不安もありましたが、今は、主は真実なお方で、私をここへ導いて下さったのだと感謝しています。



「YOUは何しに神学校へ？」

大島泰江 2年

神学生と訪問看護師という二足の草鞋を履く私は、よく「何しに神学校へ？」と聞かれます。私は、山谷というフィールドで多くの悲嘆と出会い、東日本大震災でグリーンケアに目覚め、コロナ禍の緊急事態宣言下でこの神学校に導かれました。看護師の定年を迎えてからの学びは困難の多い毎日ですが、日々の学びや訓練を通じて、神様に、イエス様に、従うことの喜びを福音として受け取っています。神様の選びとは、まことに人智を超え、不思議なものであることを思わずにられません。あなたもこの日本聖書神学校で、神学を学んでみませんか。きっとピンチがチャンスに転じるような不思議な（素晴らしい）世界が待っていることと思います。



卒業生

神さまはなんとオツなことをなさるんだろう！

陣内大蔵

日本キリスト教団東美教会牧師 2006年度卒

現在、東京都武蔵野市にある東美教会で牧会をしながら東洋英和女学院小学部にてチャプレンとして勤めています。元タシンガーソングライターとして長年活動してきたのでチャーチコンサートもライフワークとして続行中。「神さまはなんとオツなことをなさるんだろう！」今まで何度も呟いてきたセリフです。神さまが私たち一人一人をお使いになる時、もうそれは想像を遥かに超える方法でなさいます。それに何とか応えようといつも頑張っています。神さまはあなたをどうお使いになろうとしているのか？とても楽しみです！



あの日があって今がある

島田敬子

日本キリスト教団長浦教会牧師 2001年度卒

52歳の春に入学して4年間は、何と早く過ぎたことでしょう。御言葉を探求し、祈りを献げ、師や友から多くのことを学びました。それは主が「御手の陰に置き、矢筒の中に隠して」（イザヤ書49章2節）導き育てて下さった掛け替えのない日々でした。卒業後開拓伝道へと導かれ23年になりますが、あの日があって、今があります。いつしか神さまの教会に仕えることの喜びを知る者とされました。日本聖書神学校で得たさまざまな経験がその後の歩みに生かされ用いられていることを感謝します。「恵みの業をもたらす種を蒔け」（ホセア書10章12節）と励んでいます。



イエス様に背中を押されて

湊理恵

日本キリスト教団野辺地教会伝道師 2022年度卒

神学校に入るまでは長野県に住んでいたのも、神学生に会う機会も少なく、神学校を見学したこともありませんでした。しかし「献身志願者の集い」に参加したことで最初の扉が開かれました。そして次の扉が開かれ、JBTSに入学し、先生方、在校生、同級生との出会いが与えられました。イエス様に背中を押されて、今は青森県の野辺地教会にてその務めに励んでいます。卒業後も先生方には折に触れてご指導いただき、同級生と支え合って学びを続けています。学校案内を手にした皆さんは、もうイエス様に背中を押されていると思います。扉は一つずつ開かれます。



「神は共におられる」を実感します

青山実

日本キリスト教団名瀬教会牧師 1999年度卒

奄美大島にある名瀬教会の牧師です。週3日は奄美大島南部にある瀬戸内教会かな保育園で事務担当の副園長をしています。今年度は、隣島、喜界教会の代務者として月1度、1泊2日の出張もしています。奄美の島々に点在している各教会の宣教と共にありたいと願いつつ歩みを重ねてきました。島に生きる人々と苦勞を分かち合う中で、「神は共におられる」を実感します。日本聖書神学校は「働きながら夜学ぶ」神学校。夜はいつも疲れていて自称「寝学コース」でした。でもあの4年間の出会いと学びの経験に今も支えられています。



講師陣 各分野における第一線の研究者・牧師から密度の濃い学びをすることができます。

相田南穂子
器楽

安倍愛樹
キリスト教教育Ⅱ

飯郷友康
ヘブル語、旧約原典講読

大石周平
旧約概論

大久保正禎
日本キリスト教史

大塩 光
教会カウンセリング

勝本正實
日本宗教史

金井美彦
旧約時代史、旧約神学Ⅱ

河野克也
新約釈義Ⅰ

河野和雄
器楽、讃美歌練習

佐々木潤
神学概論

柴崎 聰
キリスト教と文学

朱 海燕
アジアキリスト教史

高梨愛子
精神医学特講

高浪晋一
教会音楽

土肥研一
キリスト教教育Ⅰ、説教演習Ⅰ

原口尚彰
新約原典講読

深津容伸
旧約釈義Ⅱ

福嶋 揚
神学思想史Ⅱ、キリスト教倫理

古谷正仁
総合演習Ⅲ(教会の職務と実際)、説教学

本多峰子
神学思想史Ⅰ

山野貴彦
新約時代史、新約神学Ⅱ、新約釈義Ⅱ

吉岡光人
教会学

藤崎義宣
スクールカウンセラー

学生寮

正科生・基礎科生は入寮できます。単身寮は個室で、ベッド・机・本棚・クローゼット備え付け、WiFi 完備です。トイレ・浴室、洗濯機・乾燥機、冷蔵庫は共用です。1階に



厨房と食堂があり、自炊できます。この他、家族寮が3世帯あり。寮会や祈祷会等を通し、共同生活の恵みを経験できます。

図書館



キリスト教関係を中心とする約4万冊(和書:約25,000冊、洋書:約15,000冊)の蔵書と、352タイトルの逐次刊行物が、1階の開架書庫と地下の閉架書庫に備えられており、神学生の学びを支えています。特に、聖書学の文献は充実しており、キリスト教界全体に貢献するものとなっています。

学校情報



正門



校舎



礼拝堂



本校は第二次世界大戦後の1946年5月に「日本の新生と世界平和の基礎はキリストの福音宣教にある」との決意を与えられた牧師たちの篤い祈りと主の導きによって設立されました。現在までの卒業生は775名を数え、そのうち約450名が教会、キリスト教教育、社会事業などの現場で活躍しています。

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16

学校法人 聖経学園 **日本聖書神学校**
日本基督教団認可学校

Tel: 03-3951-1101

Fax: 03-3951-3044

Eメール: jbts@jbts.ac.jp

◀ <http://www.jbts.ac.jp/>

